

名誉市民 桑原富雄氏 ご逝去



故 桑原富雄氏 ご経歴

大正12年5月26日 (現) 西条市本町に出生

昭和16年3月 愛媛県立西条農業学校卒業

昭和22年6月～昭和45年5月 西条市役所勤務

昭和45年5月～昭和47年1月 西条市助役

昭和54年12月～平成7年12月 西条市長 (13～16代 16年)

平成8年4月29日 勲四等瑞宝章 受章

平成10年12月18日 西条市名誉市民

西条市名誉市民、桑原富雄氏が平成22年2月7日午前9時10分、永眠されました。享年86歳でした。

氏は、大正12年西条町本町に生まれ、西条農業学校を卒業されました。昭和22年に西条市役所職員となり、以来、開発部長、総務部長等の要職を歴任され、昭和45年5月から47年1月にかけて助役に就任され、市政の円滑な執行に尽くされました。

さらに、昭和54年12月からは4期16年の長きにわたり市長として市政を担当、当市の振興発展に務められました。

この間、市政百年の大計として取り組み、先人が心血を注いで進めてきた東部臨海土地造成事業を竣工されるとともに、造成地へ多くの優良企業を誘致し、地域経済の発展、雇



▲任期満了に伴い、4期16年にわたり務められた西条市長を勇退される故桑原富雄氏。(平成7年12月15日撮影)

用の創出、財政基盤の拡充に多大な貢献をされました。また、生活環境の向上にも積極的に取り組み、公共下水道事業の推進とともに、水辺環境の整備も推進し、全国名水百選に選ばれた「うちぬき」に代表される当市の良質・豊富な水の保全に努められ、「水の都・西条」を内外に発信されました。

さらに、都市基盤の整備推進にも精力を傾けられ、街路事業の整備をはじめ、四国縦貫自動車道の開通に尽力するなど、交通網の整備拡充に努めるとともに、市民の憩いの場である市民の森や西条運動公園の整備にも力を注がれました。また、保健医療、福祉施策の推進、教育の振興策、市民文化の向上、国際交流事業の促進等、市政各般にわたり多大な貢献をされました。

氏は半生を公共公益への献身一筋に歩まれ、地方自治の進展と西条市の発展に大きな足跡を残されました。ここに市民の皆さんとともにそのご功績をおたたえし、謹んでご冥福をお祈りいたします。